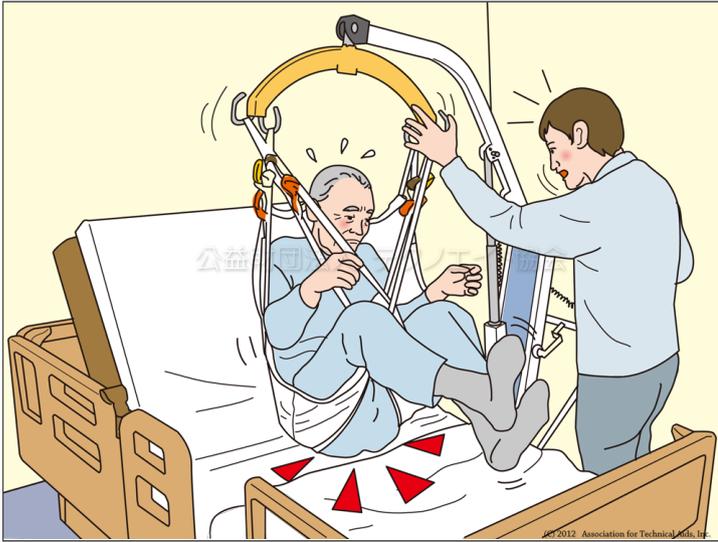


Case : 81

つり具から転落しそうになる

場面の説明

上手く装着されておらず、つり具から臀部がズレ出し、落ちそうになった



| | |
|----------------|--|
| 利用シーン |  移乗 |
| 主な利用場所 |  寝室 |
| 介護保険の種目 |  移動用リフト（つり具の部分） |
| 分類コード (CCTA95) | 123621 (吊り上げ式リフト用吊具) |
| 介護テクノロジー | — |
| 二次元バーコード |  |

解説

つり具の装着は見よう見まねでは難しく、的確な指導の下での練習が必要です。またつり具自体が利用者の体格や身体状況にあっていない場合にもこのような事例が起こりますので、利用者の身体特性にあったつり具を選びましょう。

参考要因（要因の例であり、これだけが正解ということではありません）

- 人：つり具より体が小さかった
- 人：つり具がうまく装着されていなかった
- 環境：適切なつり具の選定ができる人が周囲にいなかった
- 管理：正しい取扱いの方法を伝える教育機会が確保されていなかった

| | | |
|-----|-----|-----|
| 日付： | 所属： | 氏名： |
|-----|-----|-----|

Case : 81

つり具から転落しそうになる

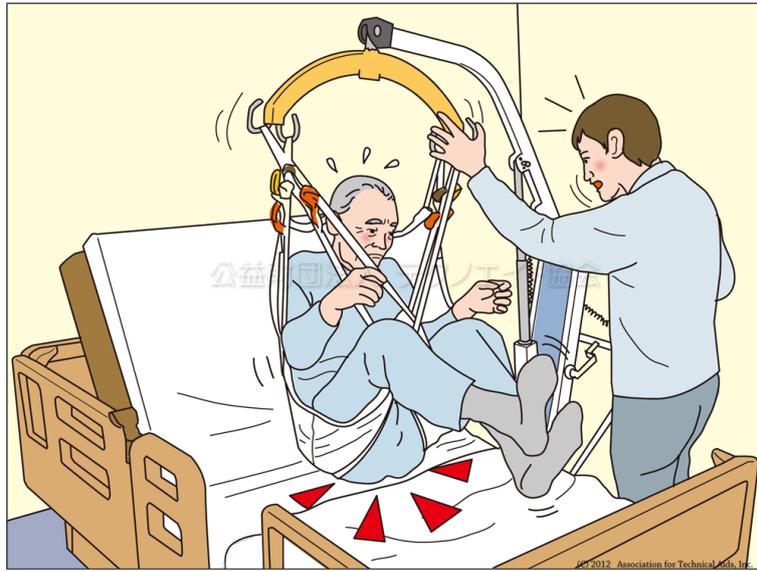
事例詳細



回答前に見ないこと

場面の説明

上手く装着されておらず、つり具から臀部がズレ出し、落ちそうになった



| どのような要因が考えられますか？ | どのような対策が必要でしょうか？ |
|------------------|------------------|
| 人（本人・介護者・関係者）の要因 | |
| モノ（福祉用具）の要因 | |
| 環境の要因 | |
| 管理の要因 | |

メモ